

中田さん何をそんなに恐れているのですか？ 市長室の前に防犯カメラ3台と常設カウンター設置

「こんにちは大貫のり夫です」 <http://www.ohnuki.jp/>
大貫ジャーナル <http://www.ohnuki.jp/journal/journal/>
[http://www.ohnuki.jp/journal/journal_u.cgi?
action=show_detail&bigcat=12&cat=19&mynum=156](http://www.ohnuki.jp/journal/journal_u.cgi?action=show_detail&bigcat=12&cat=19&mynum=156) より

中田さん何をそんなに恐れているのですか？



市長室の前につくられたカウンターとその上にある防犯カメラ(赤色でマーク)。もう一台右側の上部に設置されています。

中田さん何をそんなに恐れているのですか？

市長室の前に防犯カメラ3台と常設カウンター設置

つい最近、市長室のガラスドアの前の廊下のスペースにカウンターが作られ、女性職員が配置されました。市長室は市民のためのサービスとしています。

でもなんだか変です。市長室はガラスドア開けるとカウンターがあり、その中に市長室長を始め職員が日常業務をしています。

これまでは誰でも自由に市長室内のカウンターの前までは入ることができ、用件を伝えることができました。今度は、市長室に入る前に市民は用件を尋ねられ、その間に三台の防犯カメラでチェックされることになりました。

変なことはまだあります。私はこれまで議会を通じて三人の市長を知っています。身辺警護つけているのは中田市長だけです。細郷市長も高秀市長は、移動するときは市長室長もしくは秘書課長と一緒にどこにでも出かけていました。

ところが、中田市長は神奈川県警から、引き抜いた訓練された護衛専門の警察官を担当課長にすえて身辺警護に当たらせています。

局の名前いえませんが、私がカウンターと防犯カメラの写真を撮っていたところ後ろから見ていた某局の課長が追ってきていいました。「あのカメラといいSPといい自分のことを何様だと思っているのでしょうかねえ」と

記入日時 2004/06/14 (月) /01:03:34 No.156